

ヒトや動物のたん生

名前

学習日

ポイント

- ・ヒトや動物の生命の始まりは受精卵である。
- ・受精卵とは、精子と卵が結びついたものである。
- ・ヒトの子は母親の体内である程度育ってからうまれてくる。

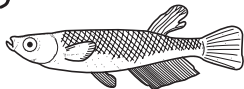
基本問題



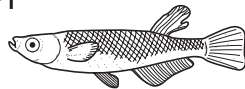
次の問いに答えなさい。

- (1) 次のうち、メダカのおすのようすを正しくかいたものはどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア



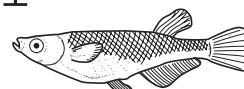
イ



ウ



エ



- (2) メダカの飼い方としてふさわしくないものを、次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 水そうの底によくあらった小石や砂をしき、水草を入れる。

イ 水そうの水がよごれたら、半分ぐらいの量をくみ置きの水と取りかえる。

ウ メダカのえさは、1日に1回、食べ残しが出るぐらいたっぷりとあたえる。

エ 水そうは、日光が直接当たらない、あたたかいところに置く。

- (3) 精子と卵が結びつくことを何といいますか。

- (4) ヒトの母親の体内にある、受精卵が育つ部屋のような場所のことを何といいますか。

- (5) ヒトの子どもが母親の体内にいるとき、どのような養分を使って成長しますか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 母親の乳からとり入れた養分

イ 羊水からとり入れた養分

ウ ヘそのおからとり入れた養分

エ 自分のからだにためてある養分

ヒトや動物のたん生

名前

学習日

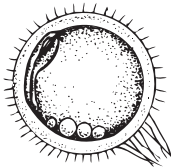
チャレンジ問題



次の問いに答えなさい。

- (1) 次のア～エは、メダカのたまごが子メダカになるまでのようすを観察し、スケッチしたものの一部です。これらを観察した順になるように左からならべ、その順序を記号で答えなさい。

ア



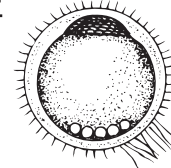
イ



ウ



エ



→ → →

- (2) たまごからかえったばかりの子メダカは、2～3日ほどえさを食べなくても成長しました。それはなぜですか。理由を説明しなさい。

- (3) 右の図は、ヒトの子どもが母親の体内にいるときのようすです。

たいばんのはたらきを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 羊水の中でしずまないように、うきぶくろの役わりをしている

イ 子どもが必要とする空気をためている

ウ 母親のからだとのあいだで、必要なものと不要なものを交かんでいる



- (4) 次のア～ウは母親の体内にいる子どものようすを説明したものです。これらを子どもが成長していく順となるように左からならべ、その順序を記号で答えなさい。

ア 目や耳ができ、手や足の形がはっきりしてくる



イ からだを回転させて、よく動くようになる

ウ 心ぞうが動き始める

→ →



ヒトや動物のたん生

【基本問題】

解 答	ア ド バ イ ス
<div></div> <div>(1) ア</div> <div>(2) ウ</div> <div>(3) 受精</div> <div>(4) 子宮</div> <div>(5) ウ</div>	<div></div> <div>(1) メダカのおすとめすは，せびれとしりびれの形で分ける ことができます。せびれに切れこみがあり，しりびれが平行四 辺形に近い形をしているものがおすです。</div> <div>(2) メダカのえさは，食べ残さないぐらいの量をあたえます。</div> <div>(3) 受精が行われないと，卵は成長しません。</div> <div>(5) ヒトの子どもが子宮にいるときは，へそのおを通して，母 親のからだから養分などを受け取っています。不要なものも， へそのおを通じて，母親のからだにわたしています。</div>

ヒトや動物のたん生

【チャレンジ問題】

解 答	ア ド バ イ ス
<div></div> <div>(1) エ→ア→イ→ウ</div> <div>(2) はらのふくろの養分を使うから。</div> <div>(3) ウ</div> <div>(4) ウ→ア→イ</div>	<div></div> <div>(2) メダカでは、自分でえさを取りはじめるまでの成長に必要な養分を、すべて受精卵<small>じゅせいらん</small>の中にかくわえています。そのため、ヒトよりメダカの方がずっとからだ<small>からだ</small>が小さいにもかかわらず、メダカの受精卵の方がヒトのものよりも大きくなっています。</div>